

マツヨシ足踏み式手指消毒液スタンド

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。

組み立て時のご注意！

- 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
- 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
- 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
- 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
- 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
- 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。

※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

使用時のご注意！

- 本製品に乗ったり、重いものを引っ掛けたり、耐荷重以上のものを載せたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
- ポップスタンドを持って、製品を移動させたりしないで下さい。スタンドが外れて、転倒したり壊れてケガをする恐れがあります。
- 高温のものを直接当てたりしないで下さい。塗装面が変色したり、剥がれことがあります。
- 直射日光や冷暖房器具の風を直接当てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
- 本製品は防水仕様ではございません。水に濡れた場合は放置せず、拭き取って下さい。また、高温多湿な場所でのご使用は、劣化が進む原因となります。
- 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
- 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。

※ 改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。

消毒液設置時のメンテナンス

※金属部に消毒液が付着したまま放置されると、非常にサビやすくなります。

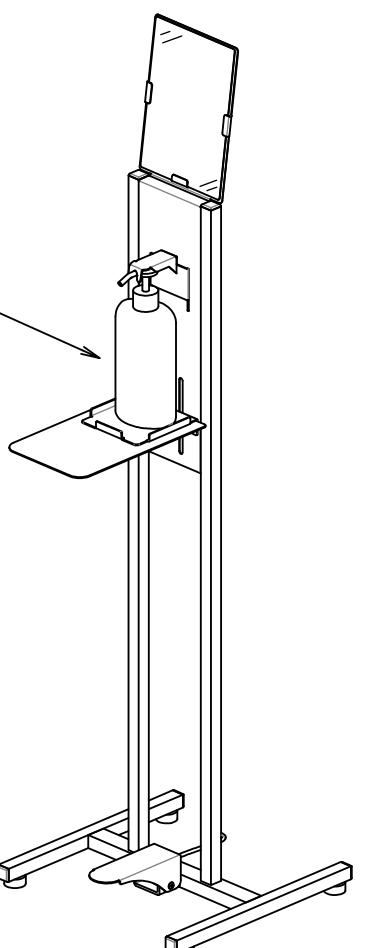
必ず定期的に消毒液を拭き取って下さい。

※アジャスターの合成ゴムは、設置する床の素材により色移りが発生することがあります。

市販の滑り止めシートと併用して下さい。

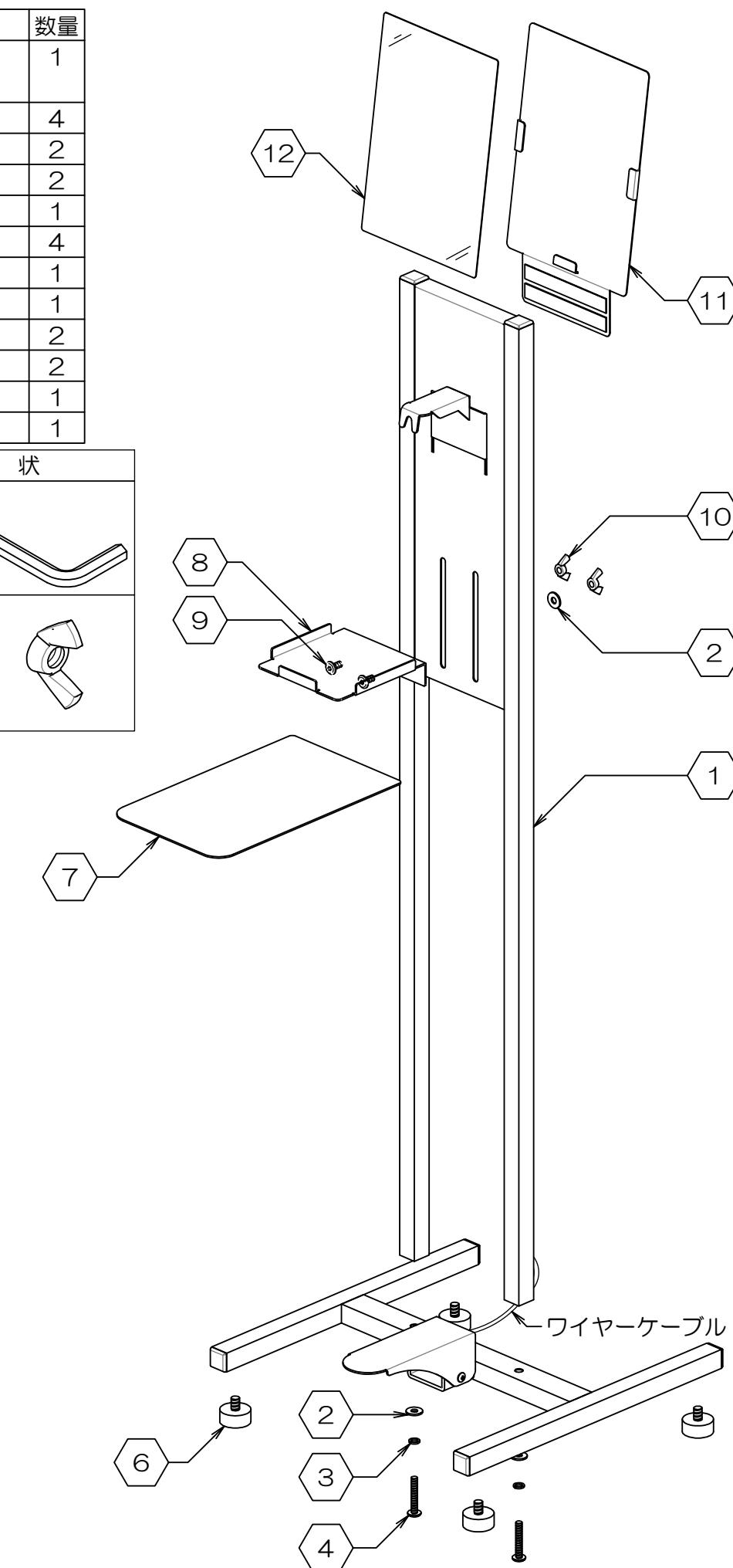
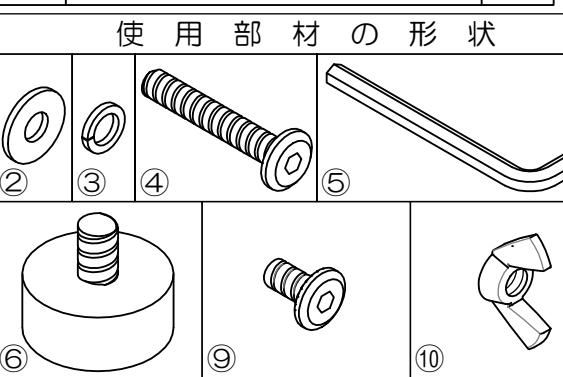
※ボトルは製品に含まれておりません

(幅105x奥行105mm以下、高さ170~280mm、ノズル径9mm以下・長さ15mm以上のボトルで使用可能)



組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

| 項目 | 部品名 | 数量 |
|----|---------------------------|----|
| 1 | 本体/脚部セット (ワイヤーケーブル接続済) | 1 |
| 2 | 平ワッシャー | 4 |
| 3 | スプリングワッシャー | 2 |
| 4 | ネジ/大 | 2 |
| 5 | 六角レンチ | 1 |
| 6 | アジャスター | 4 |
| 7 | 薬液受けシート | 1 |
| 8 | トレイ | 1 |
| 9 | ネジ/小 | 2 |
| 10 | 蝶ナット | 2 |
| 11 | ポップスタンド | 1 |
| 12 | 透明シート | 1 |



製品仕様 外形寸法：W350×D436×H1070 (1267) mm 重量：3.9kg 耐荷重：等分布2kg

主要材料：本体=スチール、アジャスター=合成ゴム、

薬液受けシート=PP

表面処理：本体=パウダー塗装



Made in Taiwan

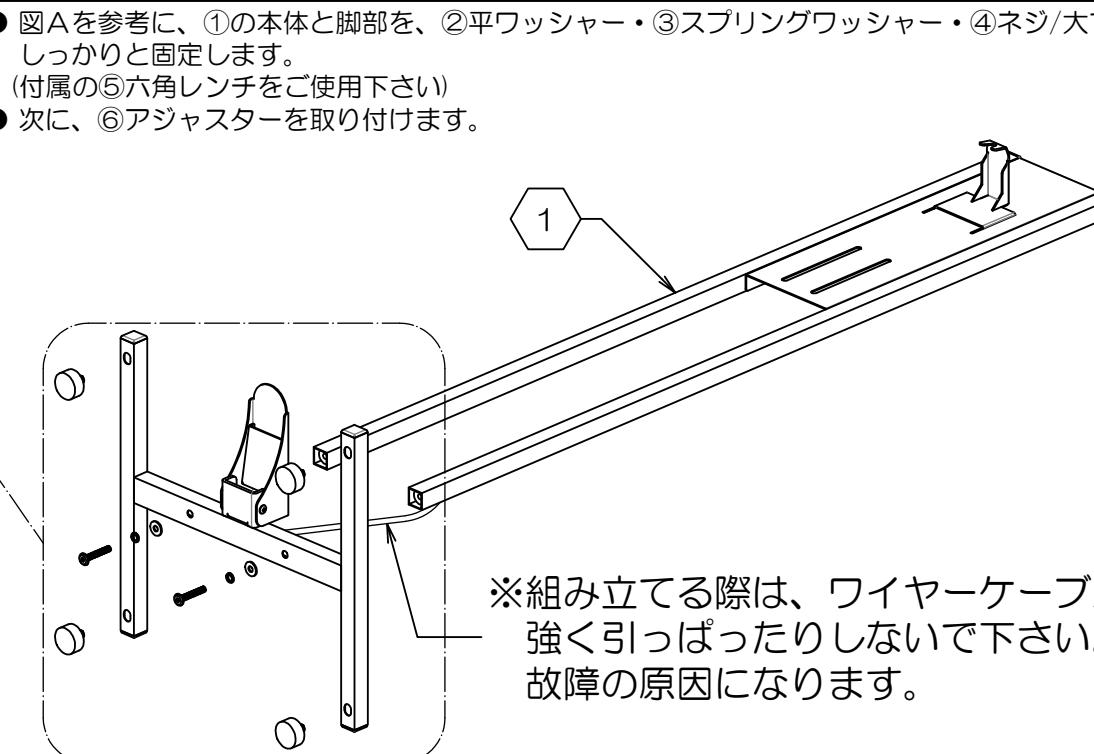
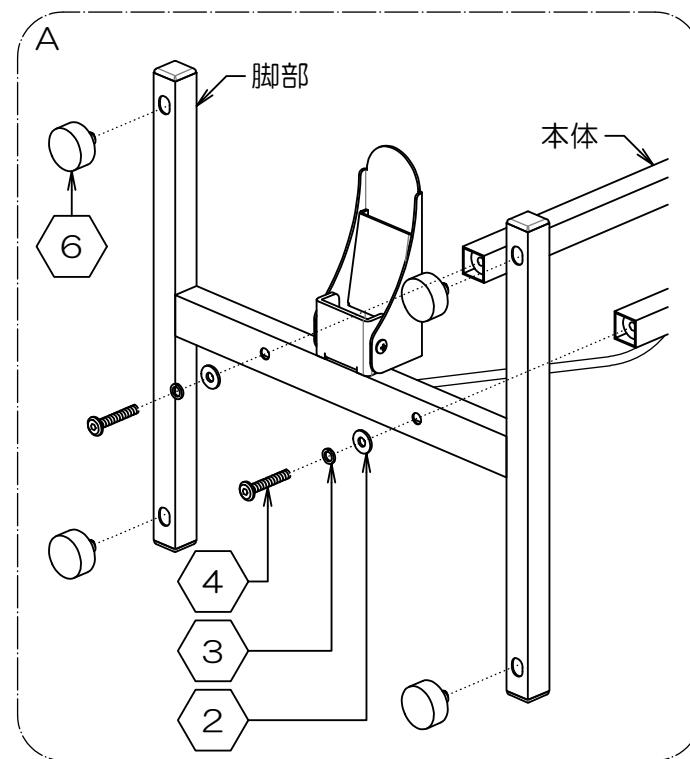
B1422



発売元
松吉医科器械株式会社
URL : <https://www.matsuyoshi.co.jp/>

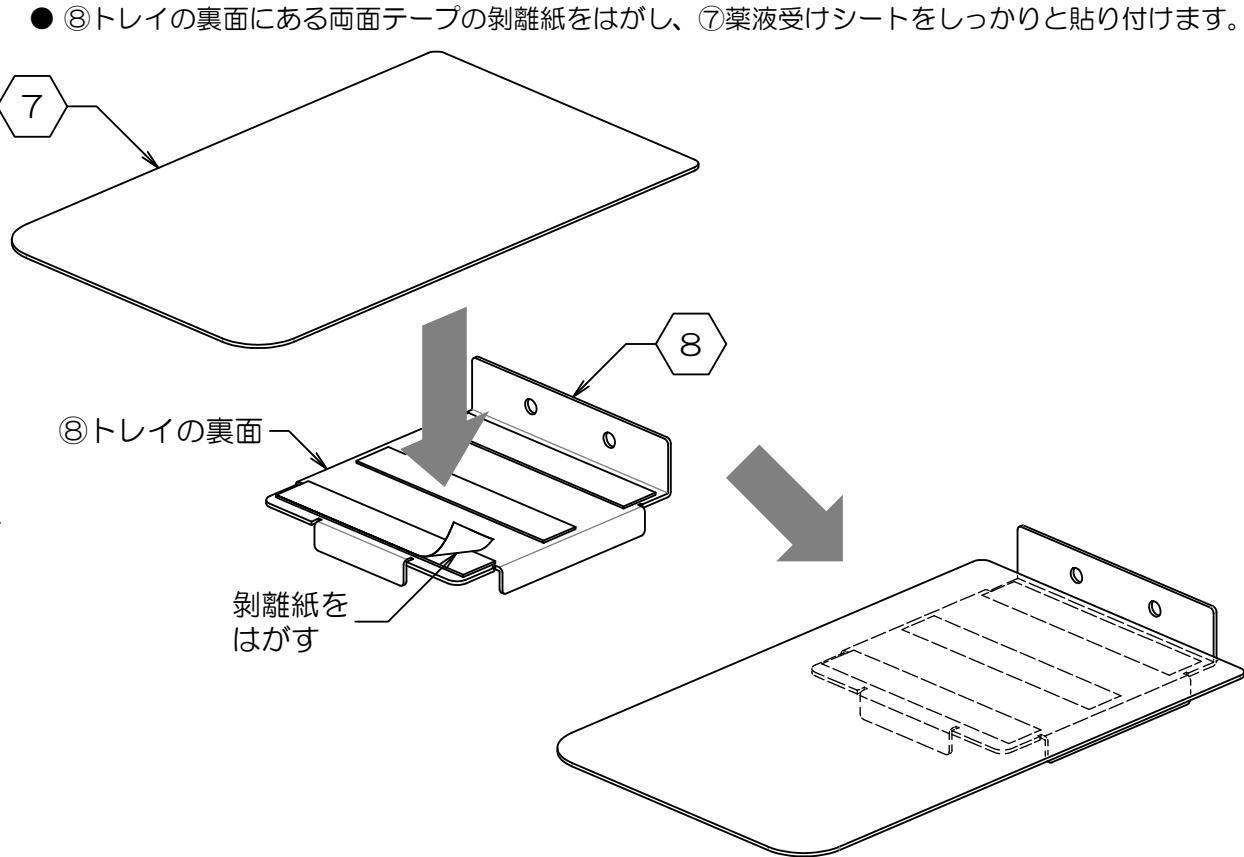
MY-1395

1. 本体の組み立て



2. 薬液受けシートの取り付け

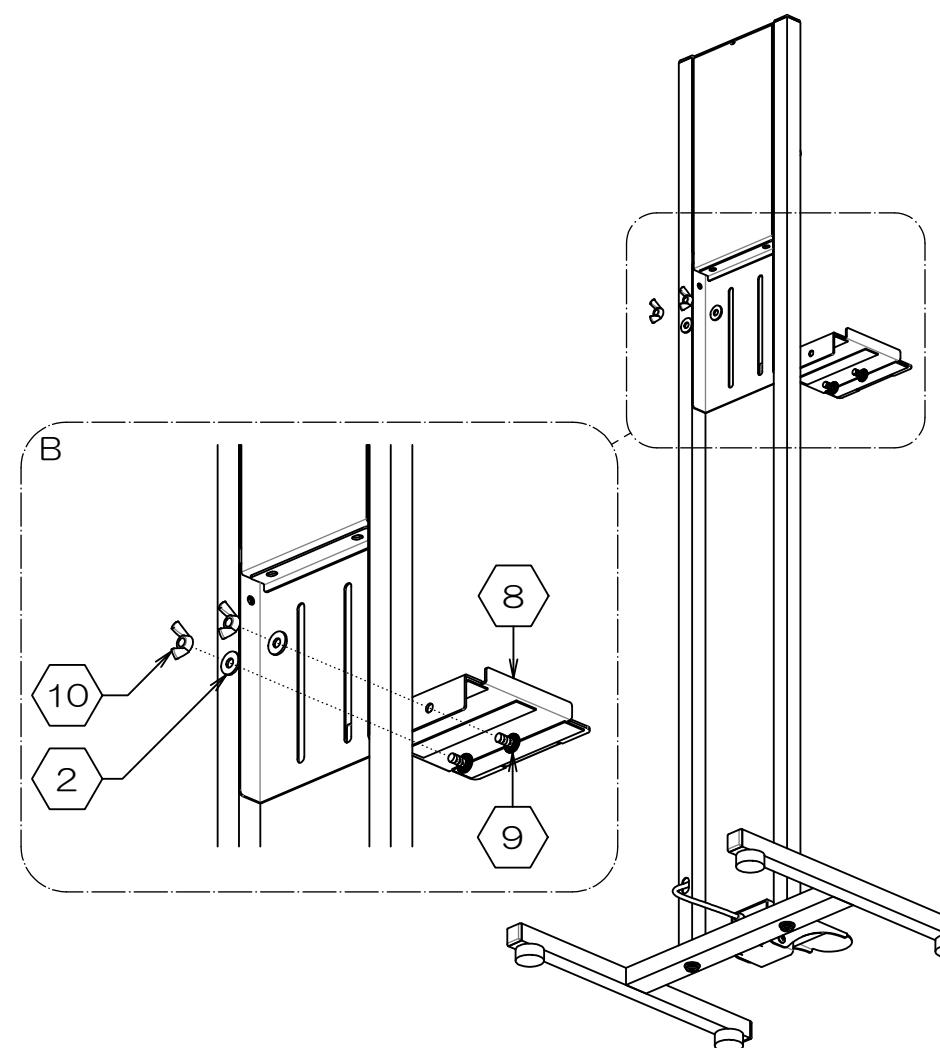
※ ⑦薬液受けシートはお好みにより取り付けて下さい。
取り付けない場合は、作業3へお進み下さい。



3. トレイの取り付け

※ 以下では、⑦薬液受けシートを表示せずに説明しています。

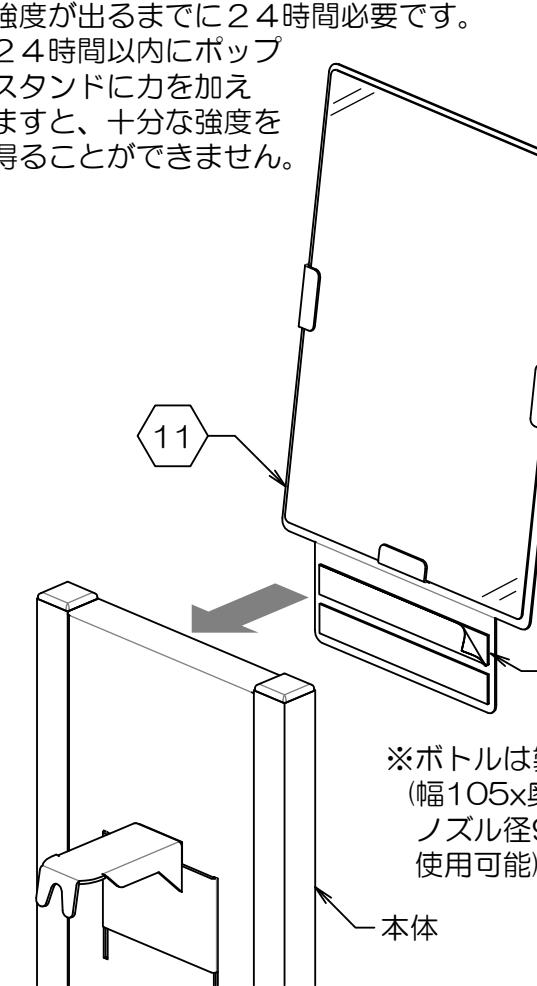
- 前項で準備した⑧トレイを、下図を参考に⑨ネジ/小・②平ワッシャー・
⑩蝶ナットで仮留めします。
(付属の⑤六角レンチをご使用下さい)



4. ポップスタンドの取り付け

- ⑪ポップスタンドにある両面テープの剥離紙をはがし、本体の背面にしっかりと貼り付けます。

※両面テープは、その特性上 本来の接着
強度が出るまでに24時間必要です。
24時間以内にポップ
スタンドに力を加え
ますと、十分な強度を
得ることができません。

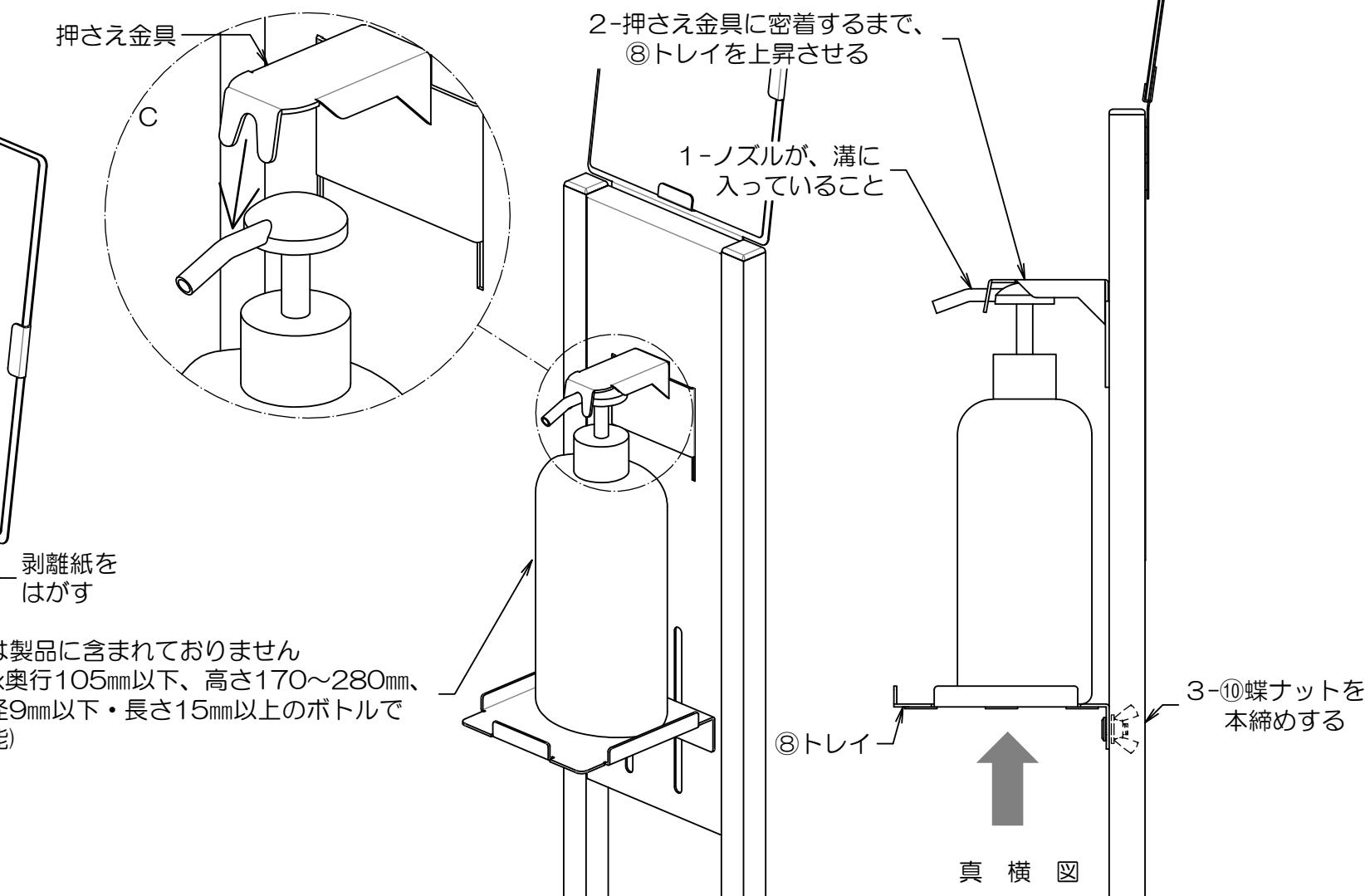


5. ボトルの設置

- 1-ノズルが押さえ金具の溝に合うように、ボトルを置きます。
(図C参照)

- 2-ボトルが押さえ金具に密着する位置まで、⑧トレイを上昇させます。

- 3-⑩蝶ナットを本締めします。



※ボトルは製品に含まれておりません
(幅105x奥行105mm以下、高さ170~280mm、
ノズル径9mm以下・長さ15mm以上のボトルで
使用可能)

本体

ご使用方法

● 図Dを参考に、フットペダルを直下に踏んで下さい。

トラブルシューティング

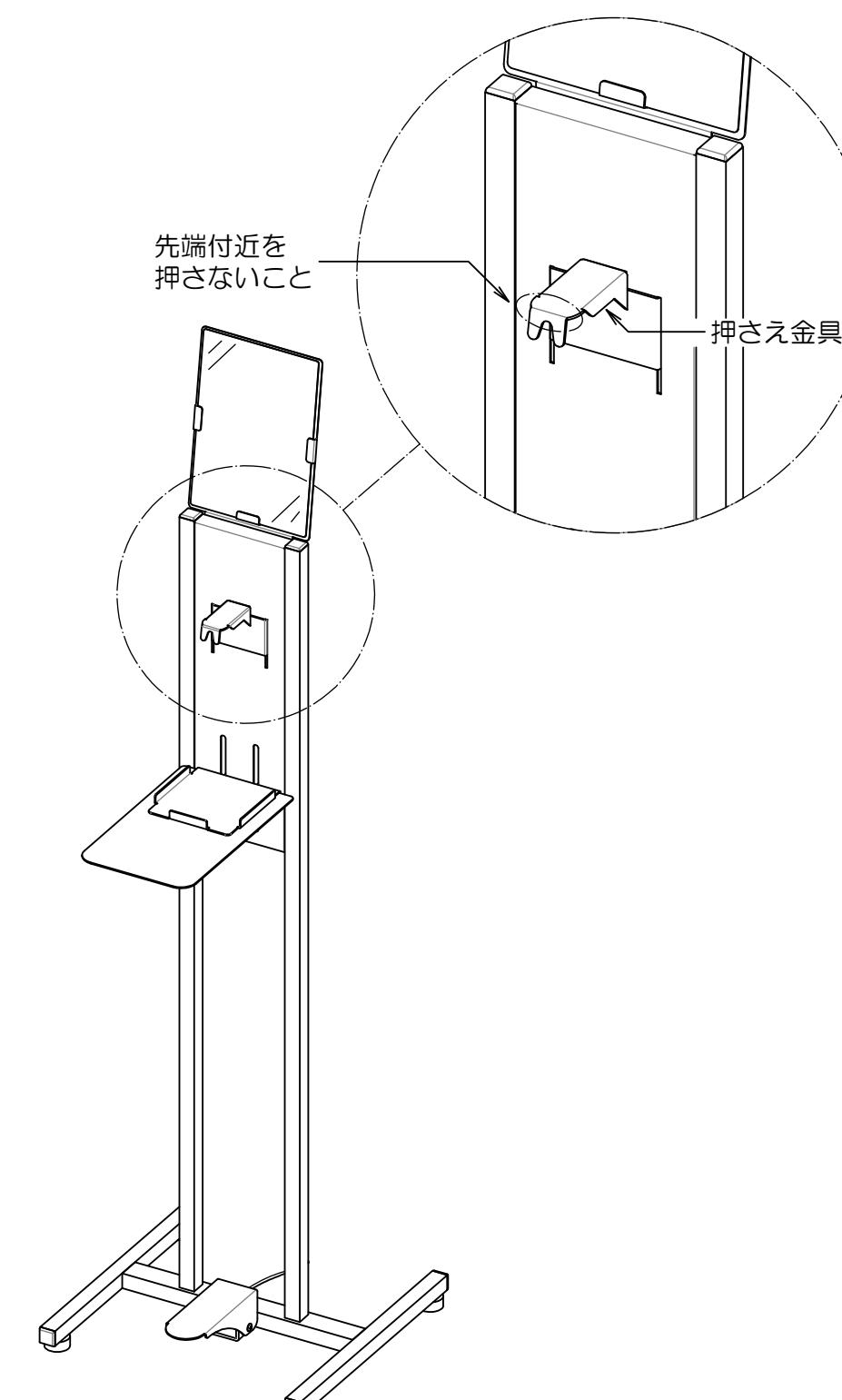
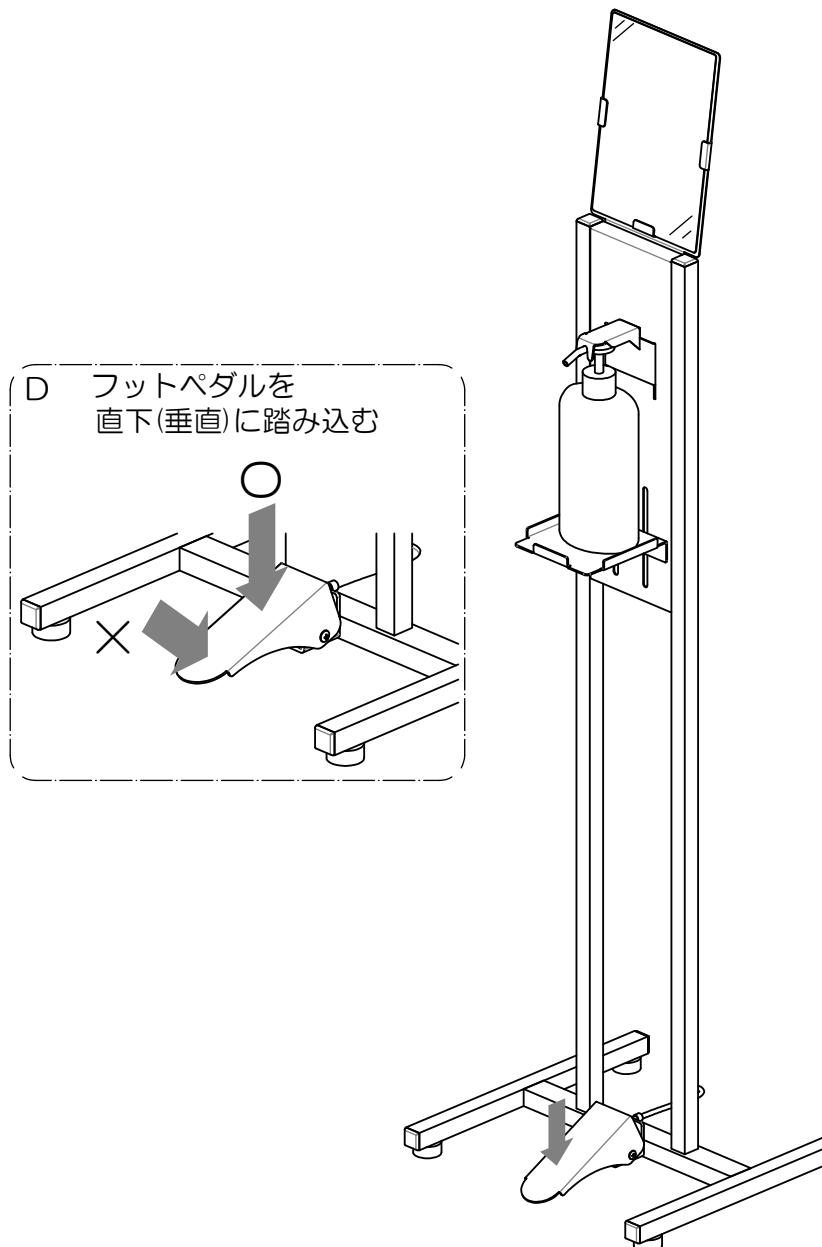
本製品のフットペダルや押さえ金具が戻らないという動作不良が、まれに発生することがあります。原因は、部品を塗装する際の膜厚が通常より多く乗ってしまったことが考えられます。

以下の作業を行っていただくことで、容易に動作不良を解消できますので、図を参考にお試し下さい。

方法1

- ボトルを設置している場合は、取り外します。
- フットペダルを踏まずに、押さえ金具を手で垂直に押し下げます。手を離すと、押さえ金具は内蔵バネの力で上へ戻ります。
- この作業を5回ほど行い、その後 押さえ金具を離しフットペダルを踏んで動作を確認して下さい。
- 確認後 まだスムーズに動かない場合は、次の【方法2】をお試し下さい。

注) 押さえ金具の先端を押さないで下さい。
うまく動かなかったり金具が変形する恐れがありますので、必ず後方部(バックパネル付近)を垂直に押して下さい。



方法2

※ 二人で作業を行って下さい。

- 左記【方法1】にあるように、一人が押さえ金具を垂直に押し下げ、その状態を維持します。
- ワイヤーが緩みますので、その状態でもう一人がフットペダルを手で5回ほど上下させます。
- その後 押さえ金具を離し、フットペダルを踏んで動作を確認して下さい。

